

Deloitte.

デロイト トーマツ



Lead the Way Forum

プログラムガイド

2023年5月

About -Lead the Way Forum について

本イベントは、30周年を迎えるデロイト トーマツ コンサルティングが、5日間にわたりパーパス、コミュニティ、Well-being、トランスフォーメーション、働き方、教育・キャリア、グリーントランスフォーメーション等のテーマで、各界のトップランナーの皆さまと誇れる未来を考え、新たな価値やつながりを共創するコミュニティ・カンファレンスです

イベントタイトル	Lead the Way Forum —未来に誇れ
開催日程	2023年5月22日（月）～ 5月26日（金）
開催形式	ハイブリッド形式（オンラインウェビナー／一部セッションについてリアル会場と併催）
参加対象	企業や産官学の組織におけるリーダー、次世代リーダー、学生の方
参加方法	事前登録制 ※リアル会場は、各セッション 100名（定員に達し次第受付終了となります）
参加費	無料
主催	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

未来に誇れ。

私たちは世界を変えたのだろうか。

可能性を広げる、自分らしい働き方。暮らしを変える、今までにないビジネス。
社会を豊かにする、新しい仕組みと制度。
これまで、多くの願いをかたちにしてきた。

けれど、かつての未来に立ついま。世界はどうだ。
目の前には壁、そして、たくさんの難題が山積みだ。

私たちは道の終わりにいるのか。
それとも、ここから未来への新たな起点をつくれるのか。

挑もう。越えよう。新たな道をつくろう。

時代を動かす偉大な瞬間は、湧き出る想いから生まれるのだから。

さあ、自ら課題を立て、領域を越えた挑戦で、世の中を革新する新たな潮流となろう。
未来に誇れるいまを、ともに。

セッション開催スケジュール | 5月10日時点

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
	Purpose / Well-being	Transformation		Work / Education	GX
	Purpose Community Well-being	Transformation Digital	Industry Global Emerging Tech 地方創生・地域再生 Cloud	人材育成 DEI リスキリング 教育 働き方 キャリア	Sustainability Circular Economy Carbon Neutral Finance
11:00		LIVE Hybrid 11:00-11:40 O2-7 / R2-7 空飛ぶクルマ運航に係るサイバーセキュリティリスクと対応	LIVE Hybrid 11:00-11:40 O3-1 / R3-1 「パーパス」から「バリュー」へ 一次の30年を拓く企業経営		
12:00		Online 12:00-12:40 O2-1 クリエイターの未来を 「Unlock (解放)」せよ	Online 12:00-12:40 O3-2 グローバルマーケティングトレンド 2023	Online 12:00-12:40 O4-1 教育の未来	Online 12:00-12:40 O5-1 日本のGX基本方針と 実現に向けた論点
13:00	LIVE Hybrid 13:00-13:50 O1-1 / R1-1 今後30年の未来を拓く	LIVE Hybrid 13:00-13:40 O2-2 / R2-2 価値循環が日本を動かす ～海士町の取り組み	LIVE Hybrid 13:00-13:40 O3-3 / R3-3 2050年の日本の未来図	Online 13:00-13:40 O4-2 人間の未来を創る 神山まるごと高専	Online 13:00-13:40 O5-2 Energy Transition (エネルギー転換)
14:00	LIVE Hybrid 14:10-14:50 O1-2 / R1-2 企業の組織変革をアートで促進 Purpose × Art活用	LIVE Hybrid 14:10-14:50 O2-3 / R2-3 Generative AIの衝撃と未来	Online 14:00-14:40 O3-4 China to Global	Online 14:00-14:40 O4-3 働き方の未来とキャリア	Online 14:00-14:40 O5-3 サーキュラーエコノミー 新しい循環社会と企業連携
15:00	LIVE Hybrid 15:10-15:50 O1-3 / R1-3 Neuroscience ～可視化の先に待ち受ける世界～	LIVE Hybrid 15:00-15:40 O2-4 / R2-4 Just Transition (公正な移行) の具現化	Online 15:00-15:40 O3-5 / R3-5 メタバースが拓く未来 産業メタバース/デジタルツイン	Online 15:00-15:40 O4-4 個人の、組織の、 社会のEquityを考える	Online 15:00-15:40 O5-4 地域脱炭素と産業創生 東京ベイESGプロジェクトの紹介
16:00	LIVE Hybrid 16:10-16:50 O1-4 / R1-4 デジタルの力で変革する ヘルスケアの未来像	LIVE Hybrid 16:00-16:40 O2-5 / R2-5 サイバーセキュリティの未来	LIVE Hybrid 16:00-16:40 O3-6 / R3-6 事故の無い未来を創る	Online 16:00-16:40 O4-5 リアルとデジタルをつなぐ、 XR体験の可能性 新しい時代の メディアの役割を考える	Online 16:00-16:40 O5-5 サステナビリティ経営実現に向けて 求められるDXの貢献価値最大化
17:00	Online 17:10-17:50 O1-5 次世代に心の豊かさをつなぐ ～FC今治のコミュニティ創り	Online 17:00-17:40 O2-6 スマートファクトリーの未来	LIVE Hybrid 17:00-17:40 O3-7 / R3-7 半導体・電子部品ビジネスにおける B2B Marketing Technologyトレンド	Online 17:00-17:40 O4-6 UTokyo ONEの導入 ～学生個人に最適化された 学修支援システム～	Online 17:00-17:40 O5-6 GX×ファイナンス GXを加速させるCFO組織の役割
18:00					

Day 1 | Purpose / Well-being

Day 1 | Purpose / Well-being

13:00-13:50 | O1-1 / R1-1

Opening Keynote 今後30年の未来を拓く～経営の捉え方・駆動させ方・創り出し方

カーボンニュートラルなど環境の課題、技術進化への適応やDXなど、企業経営が向き合うべき課題は地球規模の潮流まで広がる時代に突入している。

本セッションでは、今後30年を見据えて、これからの企業変革を推進する経営の捉え方・駆動させ方・創り出し方を提言する。DTC自身が挑戦する新しい経営スタイルも交え、明るい未来へと導く経営を深掘りする。

14:10-14:50 | O1-2 / R1-2

パーパス×アートで生まれる新たなつながり ～企業の変革をアートで促進

いま、アートの可能性が広がろうとしている。“正解”の予測が難しいVUCAの時代、企業と従業員の関係性も変わる中で、パーパスの浸透や組織変革をアートを使って行う取り組みが注目されている。

なぜ、今、アートのアプローチは企業に必要なのか。企業とアーティストを結び精神的に豊かな社会を作り出そうとするコミュニティを立ち上げたForbes JapanのWeb編集部 編集長の谷本有香氏、また様々な企業・組織でオフィスアートを普及させてきた実績を持つOVER ALLs 代表取締役 赤澤岳人氏をお迎えし、当社の事例も交え深掘りしていく。



デロイトトーマツ
コンサルティング
CEO
佐瀬 真人



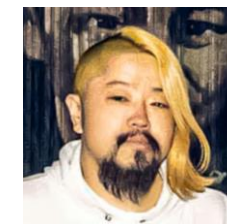
デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
三室 彩亜



フリーアナウンサー
望月 理恵氏



Forbes JAPAN
執行役員 Web編集長
谷本 有香氏



株式会社 OVER ALLs
代表取締役社長
赤澤 岳人氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
岡本 努



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネージングディレクター
藤井 麻野

Day 1 | Purpose / Well-being

15:10-15:50 | O1-3 / R1-3

Neuroscience～可視化の先に待ち受ける世界～

脳技術やデジタルの更なる発展により、これまで可視化できなかったことが可視化される世界が訪れる。それによる弊害や希望、起こりうる未来を想像/共有し、当社の脳研究の事例も交えそれぞれの立場からの意見をかわす。



経済学者
データ科学者・実業家
成田 悠輔氏

写真：小田駿一



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネージングディレクター
竹井 昭人



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネージャー
雷野 卓月

16:10-16:50 | O1-4 / R1-4

デジタルの力で変革するヘルスケアの未来像

超高齢化、労働力不足といった社会的/構造的課題に加え、コロナ渦による人々の行動様式や価値観の変革など、ヘルスケアを取り巻く事業環境は加速度的に変化しており、デジタルイノベーション（DX）とサステナビリティイノベーション（SX）の両立が求められています。

治療から予防へのシフトや在宅/遠隔医療の発展、さらに医療の個別化などの大きな変化の中で、持続可能な社会の実現に向けて、DXを一層駆使した一般生活者/患者中心のエコシステムの形成や新たな医療体系を基軸とした街づくりの必要性が強く求められています。

本セッションは富士通株式会社執行役員SEVP/ JapanリージョンCEOの堤浩幸様をお迎えし、ヘルスケアにおけるデジタル変革がもたらす未来像、社会実装に向けた取り組みを議論します。



富士通株式会社
執行役員
SEVP JapanリージョンCEO
堤 浩幸氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
西上 慎司



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
北原 雄高



フリーアナウンサー
江連 裕子氏

Day 1 | Purpose / Well-being

17:10-17:50 | 01-5

次世代に心の豊かさをつなぐ ～FC今治が目指す、里山スタジアムを核としたコミュニティ創り

サッカースタジアムを核に、地域とヒトをつなぎ、人々の感性を呼び起こす次世代の文化・交流拠点として2023年1月に誕生した、FC今治の新たな本拠地「今治里山スタジアム」。

海賊船をコンセプトにしたスタジアムでは、週末にはサッカーの試合が開催され、平日には福祉施設や併設するカフェがオープンし、人や自然との触れ合いを育んだり、楽しく食事を囲んだり、里山を心豊かな空間にするため進化を続けていきます。

本セッションでは、デロイトトーマツグループがソーシャルインパクトパートナーとして共に歩んできた2015年のRe:STARTから、スタジアムを核とした次世代のコミュニティ創り、これからのビジョンについて、株式会社今治・夢スポーツ 代表取締役会長 岡田 武史氏と今治里山スタジアムからお届けします。



株式会社今治・夢スポーツ
代表取締役会長
岡田 武史氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
宮下 剛



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
森松 誠二



デロイトトーマツ
コンサルティング
スペシャリストリード
亀田 慶子

Day 2-3 | Transformation

Day 2 | Transformation

11:00-11:40 | O2-7/R2-7

空飛ぶクルマ運航に係るサイバーセキュリティリスクと対応

次世代の空のモビリティとして、従来の移動を根本的に変えるポテンシャルを秘めるとされる空飛ぶクルマ。現在、世界各国で、実用化に向けて機体や運航管理技術などの研究開発や実証実験、法整備等が進んでおり、今後の社会実装・市場拡大が期待されているが、国内での社会実装に向けたモメンタムをリードする事業者は、社会実装に向けて何を考え、どのような取り組みを進めているのか？

社会実装に向けた課題や安心・安全な運航の実現に向けて何に取り組むべきなのか？2025年の大阪・関西万博に向けて動きが加速している空飛ぶクルマ業界の動向と社会実装に向けた論点に触れると共に、特に、安心・安全な運航に向けた重要な論点であるサイバーセキュリティの観点からリスクとその対応を明らかにする。



日本航空株式会社
デジタルイノベーション本部
エアモビリティ創造部 部長
村越 仁氏



デロイトトーマツグループ
デロイトトーマツサイバー
パートナー 代表執行者
桐原 祐一郎



デロイトトーマツサイバー
マネージングディレクター
林 浩史



デロイトトーマツサイバー
マネージングディレクター
岩永 朝子

Day 2 | Transformation

12:00-12:40 | O2-1

クリエイターの未来を「Unlock（解放）」せよ ～Web3.0時代のクリエイター支援プラットフォーム

2023年に25周年を迎え、新たな挑戦を続ける米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア（SSFF & ASIA）」。

SSFF&ASIAをビジュアルボイスとデロイト トーマツ コンサルティングは、SSFF&ASIAを通じた世界10万人のクリエイターネットワークとNFTなどブロックチェーン技術等を組み合わせ、Web3.0時代に対応したクリエイター支援プラットフォーム「Visual Voice Asset Platform」の立ち上げを推進しています。

代表の別所哲也氏をゲストにお迎えし、今年の映画祭のテーマでもある「Unlock（解放）」をキーワードに、エンターテインメントやクリエイターの未来や本プラットフォームの可能性について鼎談を行います。



「ショートショート
フィルムフェスティバル&アジア」
代表 / 俳優
株式会社ビジュアルボイス
代表取締役
別所 哲也氏



ショートショート
フィルムフェスティバル&アジア
フェスティバルディレクター
武笠 祥子氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
田中 義崇



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
赤星 弘樹

Day 2 | Transformation

13:00-13:40 | O2-2 / R2-2

価値循環が日本を動かす ～離島に若者の還流を。海士町の取り組みから日本の新成長戦略 を考える

「失われた30年」を「始まりの30年」に―「人口減少が経済の縮小につながる」という従来の発想を大胆に転換し、日本が人口減少を乗り越えるための新成長戦略には「価値循環」という考え方が欠かせない。それは、ヒト・モノ・データ・カネという「4つのリソース」の循環と、人口減少下でも増加する「4つの機会」を掛け合わせることで、供給者ではなく需要家の視点に立ち、新たな需要創出の機会を積極的に切り拓いていくというものである。

「価値循環」を象徴する取り組みとして、島根県隠岐郡海士町では『大人の島留学』と題し、離島という環境で挑戦してみたい若者を支援することで、人財が島に還流し続け、地域の魅力あるひと・活力ある仕事の創出に繋がることを目指している。

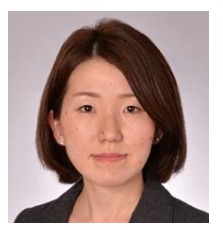
本セッションでは、島根県隠岐郡海士町長 大江和彦氏をお迎えし、デロイトトーマツグループ執行役 CETL (Chief Executive Thought Leader)、デロイトトーマツインスティテュート (DTI) 代表 松江 英夫と「価値循環」をキーワードに22世紀に向け新たな成長モデルについて対談を行う。



島根県隠岐郡
海士町長
大江和彦氏



デロイトトーマツグループ執行役
Chief Executive Thought Leader
デロイトトーマツ
インスティテュート代表
松江 英夫



デロイトトーマツ
コーポレート
ソリューション
マネジャー
川中 彩美

Day 2 | Transformation

14:10-14:50 | O2-3 / R2-3

Generative AI の衝撃と未来

2023年は、Generative AI（生成系AI）の爆発的な普及とともに始まりました。人間の指示に応じて、自在に画像や文章を“創作”するGenerative AIは、社会に大きなインパクトを与えると同時に、さまざまな議論や反発も巻き起こしています。

本セッションでは、日本ディープラーニング協会 理事長であり、現代AIの第一人者である松尾豊教授をゲストに迎え、AI技術の進歩や応用、またそれがビジネスや社会にどのような影響を与える可能性があるか等について議論します。AIが創造性を持つ時代に、私たちはどのように道を切り開くべきか、展望します。

15:00-15:40 | O2-4 / R2-4

Just Transition（公正な移行）の具現化 — 社会課題への対応と、社会・企業の公正な移行 —

ESGのE（環境）におけるグリーン施策が官民において積極的に取られる一方、再エネ導入による価格高騰、高排出産業における失業の増加、産業構造転換による格差の拡大等、トレードオフになってしまいうS（社会）課題が存在します。いかに人権、労働、格差などの社会課題を拡大させないかに加え、グリーン成長を実現するために、EとSを同時に考慮して対処をすればトレードオンになりえる機会（産業変革による新規ビジネスの拡大やグリーンジョブの増加）の検討が必要となります。

日本政府や日本企業はどのようにトランジション（移行）におけるS課題に取り組むべきか。果たすべき役割、機会、そしてリスクは何か等の主要な論点について議論します。



日本ディープラーニング協会
理事長
松尾 豊氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー/経営会議メンバー
首藤 佑樹



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
Deloitte Digital Institute
所長
森 正弥



有限責任監査法人トーマツ
デロイト アナリティクス
マネージングディレクター
金 英子



京都大学大学院
経済学研究科
地球環境学室
教授
諸富 徹氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
古澤 哲也



デロイトトーマツ
コンサルティング
シニアマネジャー
加藤 彰



デロイトトーマツ
コンサルティング
シニアスペシャリスト
山田 太雲



デロイトトーマツ
コンサルティング
スペシャリスト
余田 乙乃

Day 2 | Transformation

16:00-16:40 | O2-5 / R2-5

サイバーセキュリティの未来

日本の人口は減少の一途をたどっている。経済成長と人口が密接に繋がっている中、今後日本が持続可能な国として安定的に成長を続けるために、サイバー空間が果たす役割は非常に大きいと考えている。

既にビジネスや社会生活をはじめ様々な面でサイバー空間に依存する「Cyber Everywhere時代」へ突入している中、今後サイバーの未来はどうか。

経済、社会、政治、技術といったマクロトレンドをキーに、サイバーの潮流を読み解くと共に、DX時代の経営課題に対する示唆を提示する。

17:00-17:40 | O2-6

スマートファクトリーの未来

製造業におけるDXが声高に叫ばれる中、日本企業の工場、製造現場に求められるスマート化、テクノロジーとはどんなものか？

デロイトが注目している「集合知」[組織知]に焦点を当てたスマートファクトリーの在り方、またそれを支えるテクノロジープレイヤー企業との協業のあり方を議論します。



デロイトトーマツサイバー
パートナー
岩本 高明



デロイトトーマツサイバー
マネージングディレクター
高橋 宏之



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
西上 慎司



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
Deloitte Digital
Institute 所長
森 正弥



デロイトトーマツサイバー
シニアマネジャー
村井 真理子



SAPジャパン株式会社
エンタープライズ
クラウド事業本部
デジタルサプライチェーン
事業部事業部長
高橋 正直氏



株式会社キカガク
代表取締役社長
大崎 将寛氏



シスコシステムズ合同会社
IoT事業部
IoTソリューション
スペシャリスト
中川 貴博氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
鈴木 淳



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
水野 梨津子

Day 3 | Transformation

11:00-11:40 | O3-1 / R3-1

「パーパス」から「バリュー」へ 一次の30年を拓く企業経営

失われた30年から希望の30年へー 地政学、気候変動、テクノロジーによる変化は加速し、企業価値の“モノサシ”も揺れ動く。世界的な、大いなる移行期（Great Transition）にある中で、日本企業の経営は今後どうあるべきか。「パーパス」に立脚した経営が必須である一方で、「パーパス」というキーワードにのみ着目し、本質的な経営改革に至っていない企業も依然多い。本質的な改革に向けて今着目すべきは、「バリュー」（価値・価値観）ではないか。

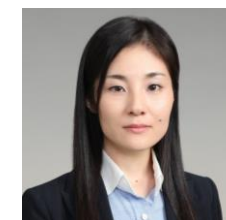
本セッションでは、CSV経営、パーパス経営、イノベーション経営等の領域で長年Thought Leadershipを発揮し、実務経験も豊富な京都先端科学大学教授兼一橋ビジネススクール客員教授 名和高司氏とモニターデロイトジャパンリーダー 藤井 剛が対談を行う。



京都先端科学大学教授
一橋ビジネススクール客員教授
名和高司氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
モニターデロイトジャパン
リーダー
藤井 剛



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
三室 彩亜

12:00-12:40 | O3-2

グローバルマーケティングトレンド2023

Deloitte Digitalが世界のCMOやエグゼクティブ1,015名に対して調査したレポート「グローバルマーケティングトレンド2023」について、一橋大学大学院教授、日本マーケティング学会 副会長である阿久津聡氏、レノボ・ジャパン合同会社 CMOリュウシーチャウ氏、Deloitte Digital Japan Deputyリーダーの熊見成浩の3名がパネルディスカッションにより、世界と日本のマーケティングトレンドについて議論します。



一橋大学大学院
経営管理研究科国際企業戦略専攻
教授
日本マーケティング学会副会長
阿久津 聡氏



レノボ・ジャパン合同会社
マーケティング統括本部
統括本部長 CMO
リュウシーチャウ氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー/
Deloitte Digital Japan
Deputy Lead
熊見 成浩

Day 3 | Transformation

13:00-13:40 | O3-3 / R3-3

2050年の日本の未来図

日本が人口減少社会にあることは、誰もが知る常識である。だが、企業や政府、地方自治体、そして私たちの生活に起きることを正確に知る人はどのくらいいるだろうか。

本セッションでは、人口減少問題における日本の第一人者で、累計売上100万部を超える大ベストセラー『未来の年表』シリーズの著者・河合雅司氏をお迎えし、これからの日本社会や日本経済を真摯に考える。



一般社団法人
「人口減少対策総合研究所」理事長
作家・ジャーナリスト
河合 雅司氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
朝日 裕一



デロイトトーマツ
コンサルティング
シニアコンサルタント
酒井 葉々海

14:00-14:40 | O3-4

China to Global

米・中国と世界のデカップリングが加速するともみられる中、中国は肅々と経済圏の拡大を進め、中国を起点とする新たなイノベーション・エコシステムが次世代の産業を創造し、その波はいまや東南アジアをはじめとする諸外国に押し寄せている。日系企業は今後この潮流をどのように捉え、次なる打ち手を仕掛けていくべきか。

中国・東南アジアをはじめ、日系企業を現地で支援するコンサルタントが現地のトレンドを踏まえ、日系企業として今とるべき打ち手についてディスカッションします。



デロイトトーマツ
コンサルティング
(中国駐在)
チャイナユニット、
日系自動車ビジネスリード
ディレクター
黒田 耕平



デロイトコンサルティング
チャイナ
モニターデロイト
M&A リード パートナー
ヴィクター・チェン



デロイトコンサルティング
サウスイーストアジア
(シンガポール駐在)
モニターデロイト
ディレクター
サムラット・ボーズ



デロイトトーマツ
コンサルティング
(ベトナム駐在)
モニターデロイト
マネジャー
セリン・キム

Day 3 | Transformation

15:00-15:40 | O3-5

メタバースが拓く未来 産業メタバース／デジタルツイン

メタバースは、仮想現実技術を活用したデジタル空間であり、XRや3D、Web3等の関連技術群の発展に後押しされ、そのビジネス活用が広がってきています。B2C領域では、ゲームやエンターテインメントでの活用から、オンラインショッピング、マーケティング、教育など、様々な分野で利用されています。B2B領域では、バーチャルオフィスの提供から、製品の設計やR&Dでの活用、各取引先を巻き込んだ産業プラットフォームの構築から、スマートファクトリー、スマートシティの実現にまでユースケースを広げています。

本セッションでは、メタバースがB2CおよびB2B領域でどのように活用されているかを解説し、また今後はどのような進展があるか。その未来の姿について議論します。

16:00-16:40 | O3-6/ R3-6

事故の無い未来を創る

損害保険という産業の歴史を振り返ると、経済が大きな転換期を迎え新しいステージに入るタイミングにおいて、未知なリスクの解決に挑みその転換と発展を支えてきました。今、まさに経済がそういった転換期を迎えている中で、損保業界はテクノロジー業界とタッグを組み、新しい保険の概念を創り出し、経済の更なる発展を支えようとしています。

今回は損保業界のリーディングカンパニーである東京海上日動様とテクノロジー業界のグローバルリーダーであるIBM様をお招きし、両社の共同取り組みをクローズアップしながら、保険xテクノロジーが切り開く未来の可能性について議論します。



株式会社オープンハウスグループ
メタバースエバンジェリスト
角田 拓志氏



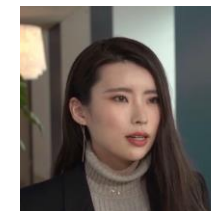
デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
Deloitte Digital Institute
所長
森 正弥



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネジャー
笹部 花緒里



東京海上日動
火災保険株式会社
マーケット戦略部
企業戦略室 課長
川口 健太氏



日本アイ・ビー・エム株式会社
テクノロジー事業本部
サステナビリティ・
ソフトウェア事業部
アドバイザリー・
ソリューション・セールス
橋本 茉奈氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
秦 央彦



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
福島 渉

Day 3 | Transformation

17:00-17:40 | O3-7 / R3-7

半導体・電子部品ビジネスにおける B2B Marketing Technologyトレンド

B2Bビジネスにおいて、B2Bクライアントに対しての営業、マーケティングアプローチはWeb/Digitalテクノロジーの活用が進んできた。一方で、ここ数年でCovid-19以降その変化が大きく加速している。本セッションでは以下3つのトレンドについて議論する。

- ①ニューノーマル/After CovidにおけるSales & Marketing活動の変化
- ②新時代のSales & Marketingに求められるWeb/ Digitalテクノロジー
- ③Sales & Marketingテクノロジーを最大活用するための人材



株式会社セールスフォース・ジャパン
インダストリーズ
トランスフォーメーション事業本部
製造担当
國村 太亮氏



インテル株式会社
マーケティング本部 本部長
上野 晶子氏



デロイト トーマツ
コンサルティング
ディレクター
貴志 隆博

Day 4 | Work / Education

Day 4 | Work / Education

12:00-12:40 | 04-1

教育の未来

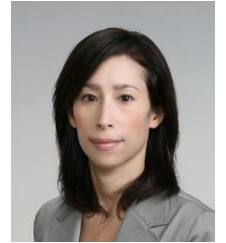
人生100年、大学全入時代と言われる中で、教育のありかたも変わりつつあります。全員が起業にチャレンジするという特長を掲げているiU(情報経営イノベーション専門職大学)より三澤一文教授をお迎えして、教育とキャリアのつながり、産学連携のこれからについて、リカレント教育や起業・イノベーション教育などのキーワードとともに考えます。



私立情報経営イノベーション専門職大学
専任教員 教授
三澤一文氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー/経営会議メンバー
信國泰



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
川嶋三香子

13:00-13:40 | 04-2

人間の未来を創る～神山まると高専の取り組みから

2023年4月に19年ぶりの新設私立高専としてスタートした神山まると高専。
デロイトトーマツコンサルティングはスカラシップパートナーとして参画。
学校長の大蔵峰樹氏を迎え、神山まると高専が考えるこれからの時代の人材像、企業や地域との関わり、学びのありかたについて考えます。



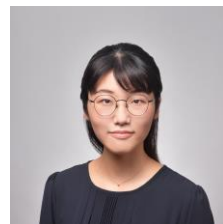
神山まると高専
学校長
大蔵峰樹氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネージングディレクター
藤井麻野



デロイトトーマツ
コンサルティング
シニアコンサルタント
上島実佳子



デロイトトーマツ
コンサルティング
コンサルタント
高石和美

Day 4 | Work / Education

14:00-14:40 | O4-3

働き方の未来とキャリア～人的資本経営×AI・メタバースの時代におけるワークスタイルの在り様とは？

COVID-19が収束しつつあるなかで、人的資本経営やメタバース、そして対話式AIの登場など、働き方を取り巻く環境は大きく変わつつある。

4～5年先の働き方やキャリアの在り様について、デロイトのサーベイも踏まえながら各界の有識者を交えて語る。

15:00-15:40 | O4-4

個人の、組織の、社会のEquityを考える —世の中のスタンダードを変えていくには—

個人レベル、組織レベル、社会レベルでEquityを推進するってどういうこと？なぜ平等じゃなくて公平なの？Equityが大切なことは何となく分かっているけれど、自分事として捉えるのはやっぱり難しい…。そんな“Equity”について、DTCが取り組むDEIや、DEIを推進する組織が社会に与える影響から紐解いていきます。

女性起業家支援やアート・教育におけるDEIを推進する株式会社uni'que CEO 若宮 和男氏を迎え、DTCパートナー陣とともに、多様性を受け入れることで生まれる、社会全体へのポジティブな化学反応について考えます。



株式会社リクス
代表取締役社長
株式会社チェンジウェブ
代表取締役社長
佐々木 裕子氏



kipples 代表
一般社団法人
人的資本経営推進協会 理事
日比谷 尚武氏



VISIONGRAPH Inc.
SXSW Japan Office
代表取締役 / Futurist
宮川 麻衣子氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
田中公康



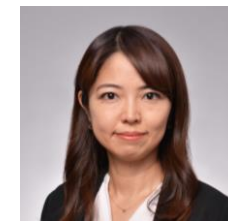
株式会社uni'que
代表取締役CEO/起業家/
アート思考キュレーター
若宮 和男氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
湯澤 謙一



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
山本 奈々



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネジャー
中村 香織

Day 4 | Work / Education

16:00-16:40 | 04-5

リアルとデジタルをつなぐ、XR体験の可能性 新しい時代のメディアの役割を考える

集英社XRとデロイト トーマツ コンサルティングは、両社の強みを活かし、XR技術を用いた教育・研修領域の体験価値向上を目的とした協業を進めてきました。

コロナ過で進んだデジタル技術の発展や浸透を踏まえ、今だからこそできる人材の教育や採用のカタチを作るXR-Learningサービスを検討しています。

2社で実施した実証の紹介や、集英社の考えるこれからの時代のメディアの果たすべき可能性についてのディスカッションをお届けします。



Chip Ganassi Racing
レーシングドライバー
佐藤 琢磨氏



株式会社集英社
XRプロデューサー
稲葉 繁樹氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
マネジャー
稲葉 貴久

Day 4 | Work / Education

17:00-17:40 | O4-6

UTokyo ONEの導入 ～学生個人に最適化された学修支援システム～

東京大学が目指すべき理念や方向性をめぐる基本方針「UTokyo Compass」
この中で、Digital Transformationの主要施策として位置づけられた「UTokyo ONE」の導入。

東京大学のDX領域を担当されている太田邦史理事・副学長を迎え、導入の背景・今後の展開について議論し、大学のDXの在り方について考えます。



東京大学
理事・副学長
太田 邦史氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
大瀧 憲



デロイトトーマツ
コンサルティング
シニアマネジャー
奈良 圭二朗

Day 5 | Green Transformation

Day 5 | Green Transformation

12:00-12:40 | O5-1

日本のGX基本方針と実現に向けた論点

GXのメガトレンドと論点を政策・ビジネスの双方から論じ、今後10年日本はGXの実現と産業競争力向上のために何が重要かを明らかにする。



経済産業省 資源エネルギー庁
総務課 戦略企画室長
西田 光宏氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
下田 健司



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
東 美津子

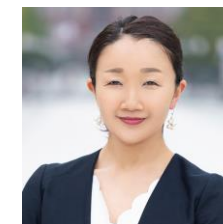
13:00-13:40 | O5-2

Energy Transition (エネルギー転換) CN (カーボンニュートラル) 社会を実現する新しいエネルギーの姿

CN社会の実現のためにはダイナミックなEnergy Transitionが必要となるが、本当にそれは実現可能な
のか？CN社会実現のためのエネルギーシステムと今までのエネルギーシステムは何が違うのか？DTCの
開発したエネルギーシミュレーションモデルの結果を示しつつ、デジタルの役割、CN社会実現のための
市場設計に関して、各分野の専門家から最新動向を紹介するとともに、CN社会実現の障壁及び実現策に
関して検討を行う。



東京工業大学
教授
伊原 学氏



公益財団法人自然エネルギー財団
シニアコーディネーター
高瀬 香絵氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
スペシャリストディレクター
濱崎 博

Day 5 | Green Transformation

14:00-14:40 | O5-3

サーキュラーエコノミー 新しい循環社会と企業連携

国際的な資源の有効活用やゴミ問題に対してサーキュラーエコノミー(循環型社会)の確立は大きな社会課題となっている。

課題解決にはこれまで分断されてきたサプライチェーンを再度つなぐための新しいエコシステムが求められるが、リニア経済からの転換によるコスト、カーボンニュートラルとの両立など、その歩みを進めるには多くの課題が立ちはだかっている。

本セッションではサーキュラーエコノミーにおける最先端を走る旭化成、ホンダのリーダーをお招きし、その捉え方や現状の取り組みを伺った上で、更なる推進をするための要件を討議し、新しいエコシステム構築に向けたヒントを探っていく。

15:00-15:40 | O5-4

地域脱炭素と産業創生 東京ベイESGプロジェクトの紹介

DTCが事務局をつとめて推進している東京ベイESGプロジェクトについて、都庁と各種の先進的な実証事業をリードしている企業よりご紹介いただく。



旭化成株式会社
上級執行役員
研究・開発本部長
竹中克氏氏



株式会社本田技術研究所
コーポレート戦略本部
リソースサーキュレーション
企画部 部長
多賀 渉氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
森原 隆志



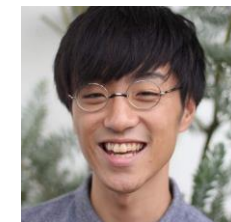
デロイトトーマツ
コンサルティング
マネジャー
濱田 東香



東京都政策企画局計画調整部
東京 e S Gプロジェクト
推進担当課長
岸本 賢二氏



東急不動産株式会社
都市事業本部
スマートシティ推進室長
田中 敦典氏



株式会社イノカ
代表取締役社長
高倉 葉太氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
水野 梨津子

Day 5 | Green Transformation

16:00-16:40 | O5-5

サステナビリティ経営実現に向けて求められるDXの貢献価値最大化 —競争と協創の両立—

従来の財務視点に加えて、脱炭素や人権DDなどサステナビリティ観点でのKPI達成が企業に求められる時代が地球規模で到来している。

その結果、ステークホルダーが多岐にわたり、今まで以上に管理する情報量が増加、その精度やガバナンス強化を問われるなど、ますます管理レベルの向上が企業の競争優位の源泉となることが予想される。こうした環境下において日本企業のESG経営実現にむけてはDXによる貢献が不可欠である。

その貢献価値をいかに最大化して競争と共創を実現すべきなのか？グローバルな先進事例を交えながら、今とるべきアクションをご紹介します。



CDP Worldwide
Founder Chair
Paul Dickinson氏



Sedex
インブルーメント・
エグゼクティブ
山本 梓氏



元日本マイクロソフト株式会社
代表取締役社長
平野 拓也氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
加藤 健太郎



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
伊藤 郁太

Day 5 | Green Transformation

17:00-17:40 | O5-6

GX×ファイナンス GXを加速させるCFO組織の役割

GXを含んだサステナビリティ活動は開示などの対外的な制度要請に留まらず、自社の経営戦略を構成する重要なファクターとして、事業活動のベースとなっている。

サステナビリティ活動の重要性は高まる一方、“いかに活動の意義を社内に浸透してビジネスモデルを変革するのか”、“いかに活動を通じた企業価値創出ストーリーをステークホルダーに共有していくのか”、といった点において各企業の模索が続く状況である。

今回はこれらの活動を推進するキーとなる”CFO組織”にスポットを当てて、CFO組織が果たすべき役割についてディスカッションを行う。



キリンホールディングス
財務戦略部長
松尾 英史氏



資生堂ジャパン株式会社
エグゼクティブオフィサー
兼チーフファイナンシャルオフィサー
三浦 未恵氏



デロイトトーマツ
コンサルティング
パートナー
近藤 泰彦



デロイトトーマツ
コンサルティング
ディレクター
森田 寛之



デロイトトーマツ
コンサルティング
シニアコンサルタント
大野 亜美

Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市以上に1万5千名を超える専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500® の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの变革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約345,000名のプロフェッショナルの活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

本資料およびその付属文書は、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）の社員・職員のための内部限の資料です。本資料は、秘密情報を含む場合があり、宛先にある特定の個人または事業体による利用のみを意図しています。もしあなたが意図された受信者でない場合には、直ちに私たち（差出人）へご連絡ください。そして、本資料（あなたのシステムにコピーがある場合はそのすべて）を削除・破棄してください。本資料を、いかなる方法によっても利用されないようにお願いします。DTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関して直接また間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。



IS 669126 / ISO 27001